

第 46 回日本 IVR 学会総会に参加し Featured Abstract 賞を受賞しました (2017/5/18-20)

テーマ：放射線技術と計測・防護
会場：岡山コンベンションセンター

2017年5月18日から20日にかけて第46回日本IVR学会総会に当研究所から災害医学研究部門 災害放射線医学分野の千田浩一 教授と稲葉洋平 助教が参加しました。日本IVR学会総会は、画像下治療 (Interventional Radiology: IVR) に従事する医師、看護師、診療放射線技師などが参加するIVR領域における日本最大の学会です。

当大会において、稲葉洋平助教が日本IVR学会より「Featured Abstract 賞」を授与されました。これは、今年の約430演題の中から11名(約2.5%)に送られた賞です。表彰された演題は、以下になります。(演題名は以下のとおり。下線は当研究所所属教員および大学院生、太字は発表者。)

表彰演題

タイトル：IVR装置間における患者照射基準点線量測定から見てきた実測の重要性

演者：稲葉洋平、千田浩一、佐藤文貴、本田崇文、芳賀康弘、加賀勇治



稲葉助教表彰式の様子 (左端)



Featured Abstract 賞表彰状

文責：稲葉洋平 (災害医学研究部門)